

平成26年度第2回羽黒地域地区公民館運営審議会記録（概要）

日時：平成27年3月13日（金）

午前10時00分～11時00分

場所：羽黒庁舎3階集会室

<出席者>

委員：勝木正人委員、榎本久紀委員、渡部衛委員、齋藤和彦委員、早坂真一委員、
小南孝子委員、鬼島光子委員、片桐さち子委員、後藤和夫委員、早坂能樹委員、
原田正美委員、佐藤芳子委員

地区公民館：手向公民館長、泉公民館長、広瀬公民館長、四小地区公民館長

手向公民館主事、泉公民館主事、広瀬公民館主事、四小公民館主事

事務局：社会教育課主幹、主査、主任、主事

<欠席者>

委員：菅原弘昭委員、渡部昌男委員、兼子耕一委員

<公開・非公開> 公開

<傍聴者> なし

1. 開 会 主査

2. 挨拶 委員長

今年度で公民館はなくなりますが、今までの公民館事業と従事された方に感謝申し上げます。最後の運営審議会となりますが、今年度の事業についてご意見等よろしくお願ひします。

3. 協 議

委員長：それでは協議に入りたいと思いますので、平成26年度各地区公民館事業実績の説明をお願いします。羽黒公民館よりお願いします。

○平成26年度各地区公民館事業実績について

資料に基づき各地区公民館より説明

委員長：今各公民館より事業の報告がありました。これらの事業がなくなるのではなく、引き続き行って行くこととなります。

委員：羽黒公民館の筆ペン講座は実際どのくらいの方から申し込みがあったのか。

主 任：20人の定員を25人に増やしましたが、5人くらいお断りしています。

委員：4月から運営が変わるが内容は引き続き行うとして、予算は減ったりはしないか、増えるのか。

主査：今までの公民館事業はそのまま引き続き行っていくこととなりますので、予算が下回るといふ事はありません。これから新しく事業を行うことも考えていると思いますので、その辺も考慮し予算を考えています。

委員：四公の夏祭り、運動会、冬季レクについて、各戸から負担金を1000円集めているとあったが、広瀬も運動会の負担金を集めている。その他の公民館で負担金を集めているところはあるか。

手向館長：集めていません。

泉館長：集めていません。

広瀬館長：運動会で1戸に付100円と冬季レクは反省会費を集めている。

四公館長：夏祭り800円、運動会、冬季レク各100円で合計1000円を集落にお願いして集めている。

委員長：藤島は100何万も持っているところがある。地区で集めて使っているという事で、地区によって違うと思う。

委員：広瀬公のですかセミナーで松ヶ岡について講演してもらっているようだが、鶴岡市でも松ヶ岡に注目しており、地元で知らないとは言っていないので、広めていく活動も行ってもらいたい。

広公主事：羽黒に住んでいても知らないことがあるので、推進員でまちづくり塾で活動している方がいて、広瀬だったら松ヶ岡開墾物語がいいということで話をしてもらいました。蜂子皇子物語についても手向公で聞いており勉強になりました。冊子を広公に提供してもらっていますので、貸し出しも行えますので、活用していただきたいです。

委員：羽黒の人が加茂には行っているが、羽黒山には来ない。泉、広瀬の人にもたくさん来てもらいたい。ガイドもいますので、機会を作って来てもらいたい。

委員長：四公のわんぱく探検団では羽黒山にきていたようだが。

四公館長：昨年度7月14日の花祭りが日曜日だったので、わんぱく探検団で花祭りを見にいった。

委員：母親が石段を登るのをいやがる。うまく話をして来てもらいたい。

委員：20年ぶりくらいで石段を登って宿坊に泊まった。ガイド付きで登ったので、県外から来た方も非常に喜んでいて。まちづくり塾で天宥別当物語に取り組むそうです。

委員：公民館事業ご苦労様でした。名称は変わっても事業はこれからも引き続き行って行くものと思います。各地区公民館で行っていた子供たち対象の事業があるが、羽黒地域全体で川で遊ぼうという事業を行っている。参加率があまり良くないので、羽黒地域一本で各地区公民館も含めて盛り上げてもらいたい。料理教室の開催が多くあるが、時期が冬のものが多いようだが、地産地消ということで、地元のものを使った料理教室も考えてもらいたい。生産者の組織で話し合いをしているが、農協で販売を行っているので、各公民館にパンフレットを置かせてもらえばと思う。置くことはできるか。

主 幹：昨年、ユネスコ食文化都市の認定を受けています。新しく作るというのではなく、今までの食文化を後世に引きついでいくということでございます。議会でも話題になりましたが、地産地消の関係で6つの地域で特産物を活用した給食の献立を考えています。市では地産地消については前向きに取り組んでいますので、こちらでも検討していきたいと考えております。

委員長：それではここで協議を終了して、議長の任を降ろさせていただきます。

4. その他

○地域活動センターについて説明 主査

委員：庁舎の完成はいつになるのか。

主幹：庁舎建設のスケジュールですが、現在実施設計を行っており、6月議会に諮り予算を確保し

9月議会に工事について上程し、10月頃着手し1年ぐらいかけて建設を行います。羽黒公民館の解体についてはこの議会で予算を審議しておりますので、議決後早々に解体に着手します。庁舎については来年の10月に完成しますと備品等を整備し再来年の1月に供用を開始したいと考えております。

委員：文化会館みたいに何回も問題にならないようにしてもらいたい。

主幹：市長が憂慮しており、建築課とも協議を重ね現状を反映した設計、積算をしたいと考えております。

委員：地域活動センターになると名称が変わるが、各地区で名称を考えていいのか。合わせて考えたほうがいいのか。

主幹：施設については条例がありますので、藤島と羽黒が地域活動センターという名称で、統一されています。愛称については各自治振興会で考えてもらっていいのではと思います。

委員：他地域の方がなんと呼べばいいかわからないというのではなく、公表してほしい。

主幹：来年度自治振興会が発足しますと、4地区の自治振興会の協議会を立ち上げますので、その協議会で検討してもらえればと思います。

5. 閉 会 主 査

